

農業6次化をサポートします！ JAほくさいの農業融資

生産者の経営を支えて、様々な資金ニーズに対応すべくJAほくさいは生産者に寄り添って農業融資をご提案しております。

農業融資



4世代が同居する
農家世帯

農業経営を次世代へ承
継するにあたり魅力的な
経営体になりたい

1×2×3=6次産業化
で経営全体の拡大と
地域貢献図る

近い将来訪れる祖父からの事業継承。 先行き不透明な農業を取り巻く現状。

約15年前から米と胡瓜を生産する専業農業者である松村さんは、高齢である祖父から近い将来事業承継が迫っていることを感じていました。しかしながら農業を取り巻く環境は先行き不透明であり、お子様が誕生してからは農業経営の安定継続や次世代に引き継げる経営内容であるか、何

れにしても今後の農業経営の方向性について大きな不安を抱えていました。



農業経営の魅力を高め、地域貢献にも繋がる『おにぎり屋さん』の新規出店を検討

松村さんから生産農家ならではの取り組みとして『おにぎり屋さん』出店計画の相談を受けました。『生産者と消費者が繋がる農業経営』により農業の経営の魅力を高めたい、『安心安全な食の提供』により地域貢献をしたい、との思いを伺いました。また松村さんの奥様が調理師免許を持っており、ご実家も飲食店を営んでいることからアドバイス等も受けられる環境であることも聴取し、協同で事業計画案を検討、作成しました。



JA参画をきっかけに行政、地域等からのサポートが拡大

松村さん：「JAからの融資を含めた総合的なサポートにより新規事業実現の目途が立ったことでその後、農林振興センターや商工会等からのサポートも受けられることとなり



『おにぎり屋さん』をオープンすることになりました。行政、地元企業のイベント出店やママ友からの口コミ紹介等もあり、地域や4世代家族を巻きこんでの順調なスタートとなりました。」

今後も安定経営の維持および規模拡大を目指す担い手に対し、JAとして全面的にサポートを行って参ります。

松村農園

松村 陵 さま

事業内容

稲作（952a）および胡瓜（1,983㎡）の生産
【新規事業】農業生産物（おにぎり等）の加工
および販売

Field Notes

今回、松村さんを担当させていただき、農業の6次産業化に係る新規事業立ち上げや事業承

継の課題について、融資担当者として融資のみでなく、JAとしてどこまでサポートできるか、私自身初めての経験であり暗中模索の

中でお互いに連携をとりながらの対応でした。今後も担当者として、私自身まだまだ未熟ではありますが、農業経営者を支えられるよう

に、生産者の方々に寄り添って、農業融資はもちろん、JAの一員として様々なサポートができるよう精進して参りたいと思います。

金融共済部 ローンセンター

役職：補佐
担当者：岩崎 政丈

